

委員会レポート

庁舎建設等調査特別委員会

第5回の庁舎建設等調査特別委員会を、平成24年6月15日に開催しました。

総合庁舎建設・改修実施設計について、施設整備担当課長から詳細な説明を受けました。パブリックコメントの意見を参考にした基本設計の修正や各階ごとの組織機構に基づいた仮配置についてをうけ質疑を行いました。

Q 組織の見直しのポイントは。

A ワンストップサービスを考慮し、連携を密にする部署を統合した。

Q 床面は0mmの高さでいいのか。

A 伊勢湾台風風の浸水等を考慮して床面の高さを決めている。

Q 防犯設備を考えているか。

A セキュリティーについては防犯カメラ等の設置を考えている。

委員会視察研修報告

経済建設委員会

「新孫宝排水機場視察」

地盤沈下や排水機の老朽化、都市化による流域の排水量の増加で、農地が水につかる被害が増える中、排水能力を高める目的で新孫宝排水機場が建てられました。1秒間に28トンの排水能力があります。

愛西市（西保町、東保町、本部田町等）、弥富市の宝川水系2千156haが対象となっています。もちろん流域の農地だけでなく住宅地の浸水被害を防ぐ役割を果たしています。

担当者の説明では、年間150から200日ほど動かしており、以前は近所から騒音の苦情もあり、地域の浸水を防ぐためと理解してもらっていたが、今は改善されて苦情はないとのことでした。

当日は、雨天で、排水機が動いていました。



(6月19日)